



はくぶつかんのよる

シムレール作 ^{いしづ}石津ちひろ訳 ^{いわなみしよてん}岩波書店

よるが おとずれ だれも いなくなった かわの ほとの
はくぶつかん。化石^{かせき}も 貝^{かい}がらも はくせいも、なにひ
とつ ぴくりとも うごきません。ところが きいろい チョ
ウが いっぴき ひろびろとした ろうかへととびだして
いきました。チョウは あらゆる へやの 住人^{じゅうにん}たちに しず
かに ふれ、 よびかけます。

「さあ、はやく おきて！」

かれらが、すごすのは まるで ゆ
めのような ひととき！

フランスのリヨンにある 博物館^{はくぶつかん}の
不思議^{ふしぎ}な夜^{よる}を、 幻想^{げんそう}的に 描^{えが}きます。

